

産業廃棄物を原料としたカルシウム系リン除去材

技術情報

特願：2004-213774

出願者：長崎県

ココがすごい！

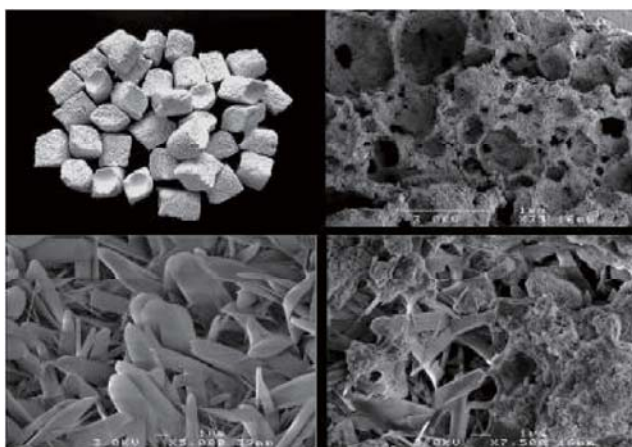


カルシウムと水中のリンを反応させて水酸アパタイトとして固定化し、持続性にも大変優れた素材。

技術概要

貝殻、陶磁器屑などのリサイクル原料を用いて、これらを加熱処理して珪酸カルシウムに変え、その上にリンを固定します。（晶析脱リン法）

素材1kgで1ppmのリン排水25トン进行处理できます。リンは本素材中に安定的に固定されるので、簡素な施設や設備でも利用できます。



左上：リン除去材の外観

右上：泡状の内部組織

左下：リン除去材を構成する針状結晶の電子顕微鏡写真

右下：結晶の表面に固定された皮膜状のリン化合物

【応用例・活用分野 等】

- ・閉鎖性水域に流入する排水の処理
- ・池、水槽などの栄養塩類除去
- ・アオコ、赤潮の抑制

【企業へのメッセージ】

- ・手軽に利用可能な素材です。詳しくは、担当までご相談下さい。

連絡先

機関名：長崎県窯業技術センター

所在地：長崎県東彼杵郡波佐見町稗木場郷605-2

担当部署：研究企画課

電話番号：0956-85-3140

E-mail：info@crcn.jp

FAX：0956-85-6872

HP：<http://www.pref.nagasaki.jp/yogyo/>